

子どもの未来、教育の未来について語ろう

座談会 < 子どもの未来、教育の未来 >

新しい保育、海外の小学校、日本の教育制度等の観点から、これからの子ども、教育の未来についての座談会を開催します。

それぞれの課題について、みんなで話し合える、和やかな雰囲気集まりです。今の教育や社会のあり方にさまざまな関心を持つ子育て世代の方々、ご参加ください。



11月9日(土) いずみ活性化施設

日時：2019年11月9日(土) 14:00～16:30 (開場 13:30)

場所：いずみ活性化施設 (北杜市大泉町西井出 2197)

参加費：500円 (中学生以下無料、子連れ参加歓迎、和室控え室あります)

●プログラム●

14:00 開会挨拶／語り手紹介

14:10 語り手座談会

- ・なぜ子どもは森の中で遊ぶのか
- ・フィンランドの教育はなぜ楽しいのか
- ・日本の教育はなぜ息苦しいのか
- ・これからの子どもと教育の未来と社会

15:00 休憩・自由に話し合い

16:30 まとめ／閉会

主催 言語文化教育研究所八ヶ岳アカデミア
共催 近現代史学習会 (北杜市市民自主講座)
後援 北杜市教育委員会

お問い合わせ・連絡先

言語文化教育研究所八ヶ岳アカデミア
山梨県北杜市白州町花水 278-43

Mail : info@gbki.org

電話 : 080-5544-8145 (担当 : ほそかわ)



中島 久美子
なかじま くみこ

(森のようちえんピッコロ代表)
幼児教育家。横浜・山梨県内の幼稚園に勤務後、時間に追われず子どもと向き合う保育をしたいと、2007年に森のようちえんピッコロを立ち上げる。『3・4・5歳児の保育』(小学館)の第45回「わたしの保育」で「動物の死」が大賞受賞。地球元気村特別講師。日本各地で保育実践の講演活動。
<http://mori-piccolo.jp/>



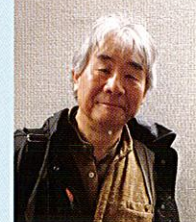
飛矢崎 雅也
ひやざき まさや

(明治大学講師・政治学者)
2016年に家族で北杜市大泉に移住、「近現代史学習会」主宰。市内保育園児のパパ。公共性が日本社会に根づくことを目指して活動している。著書に『大杉榮の思想形成と「個人主義」』(東信堂)等。
<http://hiyazaki.com/>



寒川 英里
さむかわ えり

(ファシリテーターcokowill代表)
一人ひとりが自分らしく働き、生きるための「ふみだす一歩」をともにすることを、社会人の皆さんや学校の先生と一緒に学校教育の中で行うことを仕事としています。また、「好き」に溢れる日常として、北欧と縁のある「かもめ食堂」、mina perhonen、marimekkoの世界、キャンプなど。
<http://cokowill.com/>



細川 英雄(司会)
ほそかわ ひでお

(言語文化教育研究所代表・早稲田大学名誉教授)
八ヶ岳南麓にて「よく生きる」ことの意味を考え、「考える」市民のためのことばの活動を仕掛けています。著書に『対話をデザインする』(ちくま新書)等、多数。
<http://gbki.org/>